

2024年11月20日

各位

会社名 Chordia Therapeutics 株式会社
代表者名 代表取締役 三宅 洋
(コード番号：190A 東証グロース市場)
問合せ先 財務部長 久米 健太郎
TEL : 03-6661-9543
MAIL : ir@chorditherapeutics.com

CTX-712 の医薬品国際一般名称 (INN) 決定のお知らせ

Chordia Therapeutics 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役：三宅洋）は、当社が開発を進めている CLK 阻害薬 CTX-712 について、世界保健機関（WHO：World Health Organization）より、以下の通り、医薬品国際一般名称（INN：International Nonproprietary Name）が recommended INN (rINN) として公開されましたのでお知らせいたします。

開発コード	医薬品国際一般名称 (INN)
CTX-712	rogocekib

国際一般名称 (INN) は、世界共通の医薬品の固有名称で、WHO で審議され、命名されます。医薬品においては、一つの化合物を含む医薬品は複数あることから、一つの物質に一つの標準的名称を与えることは、医薬品に関するコミュニケーションが円滑になることが期待されます。従って、今回当社が、国際一般名称を取得することは、商用化に向けた活動がまた一つ前進したものと考えております。

なお、今後、国際一般名称 (INN) が決定した上記開発品目につきましては、開発コードの代わりに、一般名を記載する予定です。

CLK 阻害薬 rogocekib (開発コード：CTX-712) について

rogocekib は、細胞増殖に重要な役割を果たす RNA スプライシング反応の主要な制御因子である CDC2 様キナーゼ (CLK) に対するファーストインクラスの選択的な経口型の低分子阻害薬です。現在、米国の第 1 / 2 相臨床試験を実施しています。米国第 1 / 2 相臨床試験の詳細は clinicaltrials.gov/ (NCT05732103) をご参照ください。

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を有するがん領域に特化した研究開発型バイオベンチャーであり、神奈川県藤沢市に拠点を有します。

当社のリードプログラムである CLK 阻害薬 CTX-712 は米国において第 1 / 2 相試験を実施中です。CTX-712 はがんの持つ脆弱性を標的としており、有効な治療薬になることが期待されています。当社は、CTX-712 に加え、特定の異常を有するがんに効果が期待される CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など複数のパイプラインの研究開発を行っています。詳細については、<https://www.chorditherapeutics.com/>をご覧ください。